

## 令和4年度 仙台市若林障害者福祉センター 仙台市シェイクアウト訓練及び福祉避難所開設訓練を実施しました

令和4年6月10日

仙台市若林障害者福祉センター

去る令和4年6月10日（金）、当センターにて市民一斉参加型防災訓練「仙台シェイクアウト訓練」に参加しました。

シェイクアウト訓練には、利用者様と職員を合わせて36名が参加し、また、シェイクアウト訓練後には、職員による福祉避難所の開設訓練も同日に実施しました。

市民一斉参加型防災訓練「仙台シェイクアウト訓練」では、机等の下に身を隠し、また机等の下に身を隠すことが難しい方は、ヘルメットを被りながら身体を保護する訓練を行いました。

訓練の実施にあたっては、速やかに自身の身を守るための行動に関して真剣に取り組む様子が伺え、利用者様からは、「落ち着いて行動することができた」などの感想を聞くことができました。

福祉避難所の開設訓練では、防災倉庫の備蓄品を確認したうえで、実施に避難者の受け入れを想定しながら、使用居室ごとの収容人数に応じたベッドやパーティションの位置など、物品の配置や運用方法について確認を行いました。その他、東日本大震災時に経験した福祉避難所の開設状況を振り返りながら、今後想定される福祉避難所の運営に関しても共通理解を図ることができました。

今後も、防災に関する様々な訓練を継続的に実施し、有事に備えた準備意識を高めながら、地域防災力の強化に努めてまいりたいと思います。

